

第1部 地方史調査と私 寿都空襲を追う / 北海道空襲犠牲者名簿を作る / 寿都の50の話をまとめる / 人生を聞いて書く / 寿都の歴史写真集を作る / 気象資料からみる歴史 / 自費出版して売れるのか

第2部 地方史を調べる人たち 雄別炭砒の歴史を記録する / 別海町の拓殖産婆と開拓保健婦を追う / 中標津発展のいしずえ伝成館を保存運営 / 道内の歴史本、集めに集めた9000冊 / ギリシャ数学史と奄美の住民運動史 / 2万人に聞いた方言調査 / 北海道の庶民史を書き続けてきた / 北海道の女たちに会い続けた人生 / 近世・明治の北方図研究 / 親子3代の鉄道写真から始まった鉄道本 / 図書館・貸本屋・古書店の歴史を調べる / 中学生時代から追った定山溪鉄道 / 学生時代から続けるアイヌ

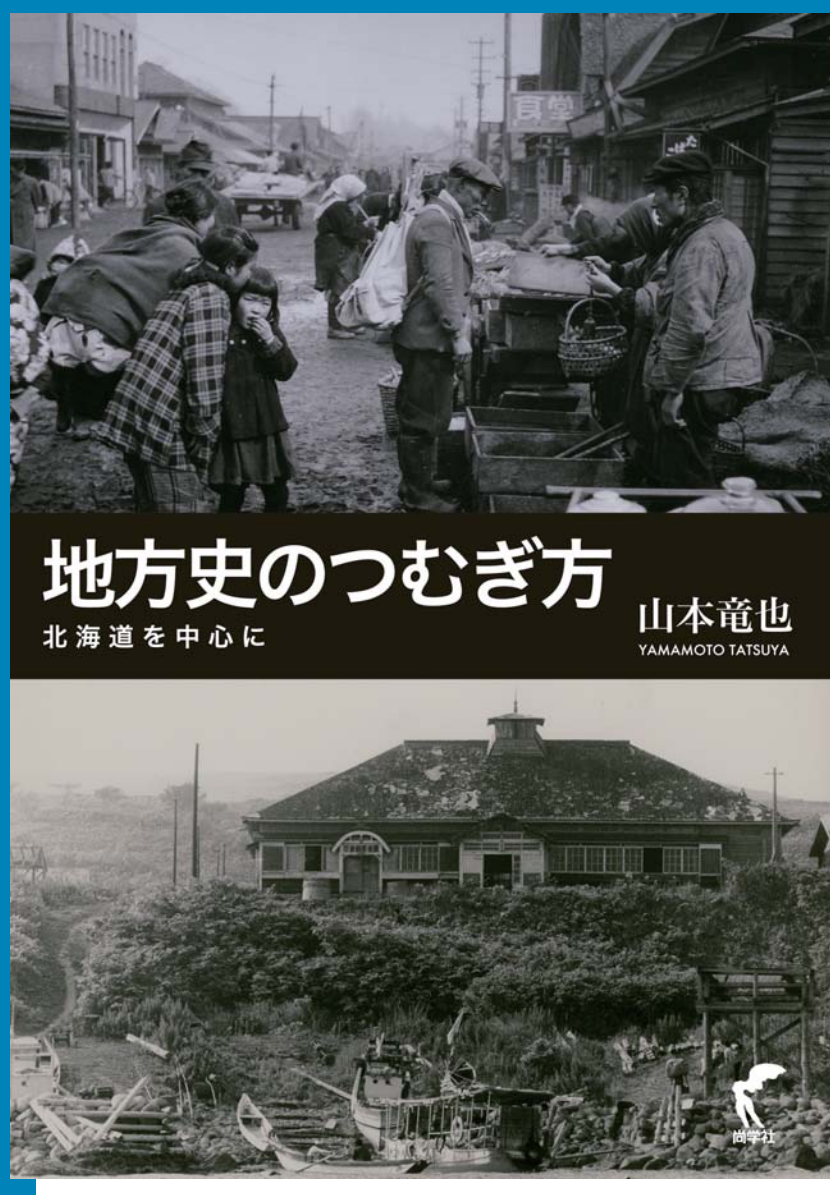
史研究 / 旭川の子どもの遊びを聞いて描く / 江別の人と風士を描く / 最後の砂金掘りに話を聞く / 松浦武四郎研究のこれまでとこれから / 米軍資料をもとに空襲を研究する / 広範な資料収集と調査にこだわって / 学芸員・大学教員として千島の歴史を研究する / 新冠御料牧場の歴史を明らかに / プランゲ文庫の児童書を整理・研究 / 掛川源一郎の写真作品をアーカイブ / 24人の歴史との出会いから成果発表まで

第3部 資料を調べる 裏付けをとる / 図書館を使う / 新聞を調べる / 人口を調べる / 人を調べる / 漁業統計を調べる / 農業統計を調べる / 鉄道を調べる / 鉱山を調べる / 気象資料を調べる / 船を調べる / 戦争犠牲者を調べる / 絵葉書・写真を調べる / 参考になる本

地方史のつむぎ方

北海道を中心に

山本竜也 著



カバー写真：掛川源一郎

地方史を調べ、聞き、書き、発表する方法は？

これまで北海道の地方史の調査・公表に取り組んできた著者が、炭鉱・鉄道・古地図・女性・先住民族・空襲・武四郎・児童文学・方言・写真など、数々のテーマに取り組む在野研究者・作家・学芸員・大学教員ら24人にインタビューし、彼らの手法を探るとともに、自らの経験から得た地方史の調査方法を存分に伝える。

A5判 460頁 定価：3,740円（税込）

ISBN：978-4-86031-186-5

2024年1月下旬発売

<http://www.shogaku.com/>

【著者】山本竜也（やまもと・たつや）
1976年大阪府生まれ。大阪大学理学部物理学科卒、北海道大学大学院地球環境科学研究科修士課程修了（雪氷学）。2003年に気象庁に入庁後、東北・北海道各地を移り住む。仕事のかたわら地方史や個人史を題材に文章を書き続けている。『寿都五十話』で、第17回日本自費出版文化賞地域文化部門賞を受賞。

主要著作『続寿都歴史写真集 昭和二十一年～』、『寿都歴史写真集 明治二十四年～昭和二十年』、『父は帰ってこなかった』、『南後志一寿都・烏牧・黒松内一に生きる 五十三人が語る個人史と町・北海道・日本の歴史』、『寿都五十話 ニシン・鉄道・鉱山そして人々の記憶』、『東海丸の最期 乗員と町民が語る寿都空襲』、『北海道空襲犠牲者名簿』、『寿都空襲』

